

# 2026 年度 法政大学大学院 イノベーション・マネジメント研究科 マネージャーのための MBA 講座 履修証明プログラム 募集要項

## 大学の履修証明制度とは

大学に社会人を積極的に受け入れることにより、大学の社会貢献を一層進めるために設けられた制度です。大学の学位（学士や修士等）に比べ、より短期間に修得することが可能です。修了者には学校教育法に基づき履修証明書が発行されます。

本プログラムは履修証明制度を科目等履修生として受講することで、修得した単位は本研究科に進学後、最大 10 単位まで認定することが可能です。※詳細は 17 項をご確認ください

後継経営者や社員教育に携わる方、将来的にマネージャーを目指す方を含め、職場で生きるマネジメント手法に興味がある者を対象に募集します。

## 1 募集研究科・専攻

イノベーション・マネジメント研究科イノベーション・マネジメント専攻  
(<https://www.im.i.hosei.ac.jp/>)

## 2 募集人員

20 名

## 3 在籍期間

2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

## 4 履修科目数（単位数）及び修了要件

### (1) 履修科目数（単位数）

3 科目（6 単位）以上 4 科目（8 単位）まで。

### (2) 修了要件

対象科目のうち、3 科目以上の修得にて認定。

\*最大 8 単位まで受講可能。

すべて 2 単位科目の場合は 4 科目受講可能（4 単位科目を含む場合は 3 科目受講可能）

\*修了要件の充足により、半期での修了が可能

## 5 対象科目

### 春学期（予定）

分野	科目名
経営戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営イノベーション体系②</li> <li>・デザイン思考とビジネス創出②</li> <li>・経営戦略論④</li> </ul>
マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケティングⅠ（マーケティング戦略）②</li> <li>・マーケティングⅡ（データドリブンマーケティング）②</li> </ul>
人材・組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変革とマネジメント②</li> </ul>
ビジネスプロセス・ ビジネス IT・情報技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスデータ分析基礎②</li> <li>・プロジェクト・デザインマネジメントⅠ②</li> <li>・プロジェクト・デザインマネジメントⅡ（集中講義）②</li> </ul>
財務・会計・ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計入門（対面・オンデマンド併用）②</li> <li>・ファイナンスⅠ②</li> <li>・ファイナンスⅡ②</li> </ul>
ビジネススキル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジカル・シンキング②</li> </ul>

### 秋学期（予定）

分野	科目名
経営戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術イノベーション②</li> <li>・グローバルビジネス経営論②</li> </ul>
マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテンツビジネス論（集中講義）②</li> </ul>
人材・組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダーシップ論②</li> <li>・人的資源管理論Ⅱ②</li> <li>・ビジネスイノベータ育成セミナー②</li> </ul>
ビジネスプロセス・ ビジネス IT・情報技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サプライチェーンマネジメント（集中講義）②</li> <li>・ビジネス活用のための AI プログラミング②</li> </ul>
財務・会計・ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益モデルの構築②</li> <li>・管理会計論②</li> <li>・財務会計論②</li> </ul>
ビジネススキル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーチング②</li> </ul>

<注>○内は単位数

(参考) 目指す人材像と履修モデル

目指す人材像	説明	履修モデル
マネージャー (企業内イノベーター)	企業内で新しいビジネスを立ち上げる人材 自社のビジネス課題を素材にイノベータティブな解決力を身につける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営戦略論</li> <li>・変革とマネジメント</li> <li>・リーダーシップ論</li> <li>・ビジネスイノベータ育成セミナー</li> </ul>
後継経営者	企業、特に中小企業を承継する人材 次世代経営の道を開拓するノウハウを身につける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケティングⅠ・Ⅱ、</li> <li>・リーダーシップ論</li> <li>・収益モデルの構築</li> </ul>
コンサルタント	実践的な課題を数多く解決する演習により コンサルティング能力を身につける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変革とマネジメント</li> <li>・コーチング</li> <li>・ビジネスイノベータ育成セミナー</li> </ul>
コンサルタント (当研究科中小企業 診断士登録養成課程 修了生など)	コンサルタントとして一段の飛躍を目指す為 の知識・能力を身につける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーチング</li> <li>・変革とマネジメント</li> <li>・管理会計論</li> <li>・財務会計論</li> </ul>
人材管理の スペシャリスト	人事部門において、人材管理に精通するとともに、リーダーとして人事面でのイノベーションを起こすノウハウを身につける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変革とマネジメント</li> <li>・リーダーシップ論</li> <li>・人的資源管理論Ⅱ</li> </ul>
ビジネスデータ サイエンティスト	データをビジネスに活用する力を身につける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスデータ分析基礎</li> <li>・マーケティングⅡ</li> <li>・ビジネス活用のための AI プログラミング</li> </ul>

6 2026 年度時間割・学年暦及びシラバス

(時間割・学年暦) 研究科ホームページ

<https://www.im.i.hosei.ac.jp/timetable/>

(シラバス) 大学シラバスホームページ

[https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php?nendo=2026&gakubueng=HB&t\\_mode=pc](https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php?nendo=2026&gakubueng=HB&t_mode=pc)

※2026 年度の時間割、シラバス、学年暦は 2026 年 3 月中旬に公開予定です。

※カリキュラム構成の都合により、開講されない場合があります。

7 出願期間

2026 年 1 月 19 日 (月) ～2 月 27 日 (金) 消印有効

※簡易書留郵便またはレターパックプラスにて送付してください。

8 出願先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-3-9

法政大学大学院事務部専門職大学院課イノベーション・マネジメント研究科担当

9 出願資格

イノベーション・マネジメント研究科 2026 年入学試験における「1. 一般入試」または「2. 外国人入試」のいずれかの出願資格を満たすこと。

(2026 年度入試要項) ※「Ⅲ. 出願資格」(P3～)に記載

<https://www.im.i.hosei.ac.jp/wp-content/uploads/2025/08/2026nyushiyoukou0712.pdf>

## ※出願資格審査について

上記の出願資格のうち、「1. 一般入試」出願資格 a.-2, b.-9 により出願しようとする者、「2. 外国人入試」出願資格 c.-6 により出願しようとする者、その他本研究科からの要請がある者は出願前に出願資格の認定を受ける必要があります。審査で認められた場合のみ、通常の出願手続きを経て出願することができます。審査結果はその結果にかかわらずメールで通知いたします。

＜提出方法＞ 下記の「審査書類」の一式を PDF 化し、メール添付で送信

◆メール件名：出願資格審査申請（履修証明プログラム）

◆送 信 先：innovation@hosei.ac.jp / TEL：03-3264-4341

（法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科担当宛て）

◆本 文：「氏名」、「連絡可能な電話番号」、

「プログラム名（例：マネージャーのための MBA 講座）」を明記ください。

＜提出期限＞ 2 月 6 日（金）

＜審査書類＞ 「履歴書（様式 2）」、「出願資格審査学術活動・実務経験報告書（様式 3）」、「最終学歴証明書」、「最終学歴の成績証明書」、「日本語能力に関する証明書※」  
※日本語能力に関する証明書は外国籍志願者のみ。内容は 10 項 (7) に準ずる。

## 10 出願書類

(1) 入学願書（様式 1）

(2) 履歴書（様式 2）

(3) 卒業（見込）証明書（原本。大学院卒の方は学部・大学院ともに証明書が必要）

(4) 成績証明書（原本。編入学された方は編入前後とも必要。大学院卒の方は学部のみ必要）

(5) 住民票（マイナンバーの記載がないもの。海外在住の外国籍志願者は「パスポート写し」を提出）

(6) 学位取得証明書（外国の学校を卒業、修了した者のみ提出）

(7) 日本語能力に関する証明書

（外国籍志願者のみ。日本語能力試験 N1 合格または日本留学試験（EJU）日本語 330 点以上）

・日本語能力試験 N1

…「合否結果通知書」、「日本語能力認定書」または「認定結果及び成績に関する証明書」

・日本留学試験（EJU）日本語 330 点以上

…「成績通知書」、「成績に関する証明書」または「成績確認書」

注 1. 出願資格を取得見込みで提出し、入学日までに要件を満たせない場合は履修許可を取り消します。

注 2. 履修許可後に不正等が発覚し、大学より取り消し処分を受けた場合は登録料および履修料は返還しません。

注 3. 大学を卒業見込みで出願された場合は、入学後に「卒業証明書」「成績証明書」を提出いただきます。（方法は別途ご案内）

注 4. 外国（中国を除く）の大学・大学院を卒業・修了した場合（いずれも見込みを含む）、「学位取得証明書」「成績証明書」は、日本語または英語のものを提出してください。出身の教育機関が発行した証明書が日本語または英語ではない場合、以下の①～③全てをご提出ください。

①証明書原本（日本語、英語以外）

②翻訳（日本語もしくは英語の翻訳を自分で用意）

③大使館・公証処での公証（翻訳が正しく証明書と翻訳内容が一致していることを公証したもの）

注 5. 中国の大学・大学院を卒業・修了の方は、大学発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する英文の電子認証報告の PDF ※を印刷し出願書類として郵送するとともに、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、法政大学（innovation@hosei.ac.jp）に送信されるように申請してください。

※学位取得証明書：「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」

成績証明書：「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」

## 11 学費

(1) 登録料

10,000 円

(2) 履修料

292,500 円

※イノベーション・マネジメント研究科修了生は 146,250 円

## 12 履修許可および学費の支払いについて

履修の可否を、3月下旬に通知します。履修を許可された者は、学費振込についてご連絡いたしますので、期間内に指定の振込用紙にて銀行振込をお願いします。なお、払込済の学費は理由の如何にかかわらず返還いたしません。

## 13 履修科目の登録

入学許可者に別途ご連絡いたします。

## 14 履修証明書の発行

修了要件を充足した場合、ご本人の申請により履修証明書を発行します。申請方法は別途ご案内いたします。

(発行の時期)

春学期末で修了した場合 2026年9月15日以降 (予定)

秋学期末で修了した場合 2027年3月24日以降 (予定)

## 15 外国籍の方のビザについて

本学大学院の科目等履修生制度では、外国籍の方の出願に際しては、科目等履修生として本学に在籍する期間(春学期は2026年9月末日まで、秋学期は2027年3月末日まで)以上の期間を日本に滞在可能または更新可能なビザを有していることを条件とします。

本プログラムで科目等履修生として在籍する場合も留学ビザは取得できませんのでご注意ください。

## 16 その他

### (1) 受講期間の延長

在籍期間は原則1年ですが、修了要件を充足できなかった場合は申請より1年間延長することができます。(登録料と受講料については別途お問い合わせください。)

### (2) 入学後の施設利用

図書館、AVライブラリー、大学のネットワーク等を利用することができます。

※オンラインで授業が実施される場合があります。その際、ご自宅等の受講できる環境はご自身でご準備ください。

### (3) 通学定期・学割

科目等履修生は非正規学生のため、通学定期および学割を利用することはできません。

### (4) 厚生労働省教育訓練給付制度

労働者や離職者が、自ら費用を負担して、厚生労働大臣が指定する教育訓練講座を受講し修了した場合、本人がその教育訓練施設に支払った経費の一部を支給する雇用保険の給付制度があります。本講座は、「一般教育訓練講座」に指定されていますので、利用を希望される場合は、受講開始時にイノベーション・マネジメント研究科担当までご連絡ください。

制度の詳細は厚生労働省HP等でご確認ください。

### (5) オープンバッジの授与

本学はオープンバッジ発行団体として認定を受けており、本講座の学習歴は「オープンバッジ」というデジタル証明で明示が可能です。授与に関しては修了後にお知らせいたします。オープンバッジの詳細は一般財団法人オープンバッジ・ネットワークのHP等でご確認ください。

### (6) オンライン受講環境準備について

本学では、授業の一部にオンライン授業を導入しております。その他、学習支援システムを用いての課題や資料の配布、レポート等の提出を行う授業があります。授業以外にも日常的な学習活動においてパソコン等の活用や、シラバスの閲覧、成績発表もWeb上で行われます。つきましては、各自でパソコンやタブレット等の機器及びインターネットに接続し、授業を受講できるレベルの通信環境のご準備をしていただくようお願いいたします。また、大学の授業においても一部パソコン等を活用した授業が行われますので、各自でノート型パソコンをご準備し、必要に応じて大学に持参できるようご準備ください。なお、入学前に必ず購入する必要はありません。

17 入学後の単位認定について

イノベーション・マネジメント研究科の正規課程に入学した場合、本プログラムで修得した単位※を認定することができます。ただし、単位はRR/RS（認定）評価となり、修了単位として換算されますが、GPA や奨学金査定の対象外の扱いとなります。

また、中小企業診断士登録養成課程への入学を検討されている方は、入学年度に必修科目を修得しなければならないため、科目等履修生として修得した同課程の必修科目は単位認定することができません。※正規課程入学時点において専門職大学院学則別表Ⅰ（イノベーション・マネジメント研究科設置科目）に記載の科目が対象となるため、科目の改廃等により認定されない科目が生じる場合がございます。

18 問い合わせ先

法政大学イノベーション・マネジメント研究科担当

Tel 03-3264-4341 / E-mail innovation@hosei.ac.jp

以上